

# 北九州市民の会ニュース

市民の会  
第 36 回幹事会

## 3つの市民運動・要求実現へ

7月4日(木)、北九州市民の会の第36回幹事会が開催されました。満場一致で採択されました活動方針案を以下に転載します。

- ①岸田政権は、大軍拡・大增税による「戦争する国」づくりに邁進しています。このような国の悪政にNOと言えず、トップマネジメントで「稼げるまち」づくりを目指しているのが武内市政です。国の悪政(大軍拡・大增税)にNO!と言える市長を実現し、住民本位の市政をつくるために、今から、市議選対策、市長選対策を強化し奮闘していきます。
- ②武内市政は、赤字の大型開発の検証なしに、「下関・北九州道路」を推進しています。建設予定地の海底に小倉東活断層が存在しています。「下関北九州道路」は安全性、必要性、採算性のない計画であり基本的に反対します。無駄な赤字の大型開発はストップし、税金は、地元経済の振興に使います。
- ③武内市政の「新ビジョン」「市政変革推進プラン」の特徴は、徹底した市民サービスの切り捨てです。市長は2024年度予算で、聖域なき行財政改革で財政を総点検し、財源を捻出するとして、全会計の約3000の予算事務事業を対象に「棚卸し」を行い、1288事業で、約151億円の見直し効果があったとしています。例えば生活保護費の16億円削減から一般管理事務の1000円の削減まで含まれています。徹底した市民サービスの切り捨てである「行財政改革」に反対し、見直しをはかります。

- ④市政を変えるのは、市民の要求運動です。市民要求を汲み上げ、運動化し、議会闘争を通じて、市政の改善につなげます。当面、大きな市民運動に広がっている3つの市民要求運動に専念し、要求実現まで闘い通します。
- ⑤行財政改革の一環としての「公共施設マネジメント実行計画」は、根本的に見直し、公共施設を、住民本位の街づくりに活用し、各区の街づくりを区民の会を中心に自ら考えつくり出す方向を模索します。そのためにも、「区民の会」活動を充実・発展させていく必要があります。

### ■3つの市民運動と要求の実現

- ①「学校給食の無償化をめざす会」の運動を、子育て世代が核になるように展望して進め、必ず無償化を実現します。
- ②高齢者補聴器購入助成制度の創設を目指し、市民要求運動を高めます。
- ③「初代門司港駅跡の保存を求める会」を支援し、地域文化財の価値を大切に市民運動を広めます。

### ■北九州地域の軍事基地化を許さない!

北九州空港が特定利用空港に選定され、軍事利用が危惧されます。武内市長は、国の先決事項として、これを承認し、市民への説明を無視したままです。北九州地域の軍事基地化を許さない闘いを興していきます。

### 若松革新懇が久しぶりに総会を開催

コロナ禍、活動が休止状態でしたが、7月19日久しぶりに総会を開くことができました。高齢や病気などで会員が減りましたが、70%の参加で楽しく話し合うことができました。

県革新懇の竹下事務局長に参加をお願いし「革新懇運動とは」と題してお話をいただきました。革新懇運動はどのような状況の中で始まったか、全国の革新懇の様子、地域住民の要求に根差した運動をとおして政治的な展望を示していくことが必要、「3つの共同目標」を語って根を張った活動を広げていこうと話されました。

若松革新懇の事務局からこれまでの活動を紹介するなかで、地域住民の要求をとりあげ粘り強く運動し、若戸大橋の渡橋料無料化を勝ち取ったこと、PCB処

理施設ができることになった時、反対の声を上げ市に監視委員会を作らせ、安心安全なまちづくりに貢献してきたことなどが出され、要求運動の大切さを再確認しました。



これからの活動については、まず知ることが大切、関心ある事で学習会を開き、学校給食無償化、加齢性難聴者の補聴器購入助成を求める運動をはじめ、地域住民の要求に根差した運動に取り組み政治を変えていこうと話しました。次回の世話人会で、今日出された意見に基づいてこれからの取り組みを具体化していきたいと思います。

# 2024年 平和のための戦争展 第29回

## in 北九州

**日時** 2024年8月31日(土) ▶▶▶ 9月1日(日)

**場所** 黒崎コムシティ (八幡西区黒崎/JR黒崎駅隣)

**入場無料**

**8/31-9/1 3階 市民ギャラリー** 10時～17時 (1日は16時まで)

- 作品展示**
- 北九州平和資料室所蔵戦時遺品など ●原爆パネル ●広島原爆写真集 ●パレスチナ問題
  - 高校生の描いた原爆の絵 ●戦争の準備進む沖縄・九州・西日本の現状 ●重慶無差別爆撃
  - 平和のための美術展 ●福岡県反核医師の会 ●村瀬守保一兵士が撮った中国戦線写真
  - 第5福竜丸ビキニ環礁水爆実験被害漁船 ●中学生のための従軍慰安婦展
  - 北九州にあった「捕虜収容所」
- 村瀬守保写真展**



**8/31 7階 こどもホール** 13時～16時

- 企画イベント**
- 実行委員長あいさつ
  - 平和のうたごえ「平和の旅へ」
  - 記念講演テーマ「遺品が語る戦争の真実」講師：武富慈海さん
  - 語り部：杉野慧子さん(86)  
小学校2年生の時に八幡大空襲を経験。桃園市民球場に避難するも、街中が燃える熱さで球場内にも熱風が！…助かったものの住む家を失くし、家族は親戚を頼って八幡の街を後に。
  - 北九州アカデミー少年少女合唱団：ふるさと他

**9/8 戦争遺跡めぐり** 八幡西区～水巻町～若松区

集合日時 **9月8日13時**  
場 所 **黒崎駅前**

申し込みは9月1日(日)の「平和のための戦争展」終了迄  
をお願いします。

